

# 令和6年度建設業活性化フォーラム

## ～地域建設企業が災害復旧に果たす役割～

CPDS 2 Unit 認定候補

令和6年12月25日(水)13:30～15:30

- 開催方式／「Cisco Webex Meetings」を活用したオンライン会議
- 参加費／無料
- 対象者／建設企業関係者、地方公共団体及び参加を希望する方
- テーマ／「地域建設企業が災害復旧に果たす役割」

令和5年9月の台風19号など本県においても豪雨災害が発生し、また令和6年に入っても、能登半島地震が発生するなど、自然災害が頻発化、激甚化しています。また、災害時には、地域建設企業は、被災したインフラの迅速な復旧など、地域の守り手として、重要な役割を担っております。

こういった中、地域の建設業者が行う災害復旧工事には、緊急性が求められる一方、受発注者共に適正な価格での契約手続が行われることも必要になります。

本フォーラムでは、行政等と連携しながら地域建設企業が災害復旧工事を円滑に進め、その役割を十分に発揮していただくための方策について考察していきます。

基調講演① (50分程度)

仮題「地域建設企業の災害対応への貢献及び災害復旧工事における契約の留意事項等について」

講演者/国土交通省 大臣官房技術調査課 建設技術調整室 課長補佐 萩原 健介 氏

地域建設企業が災害時に貢献している事例等を紹介していただくとともに、公共発注者の立場から災害復旧工事における契約時における留意事項を説明していただく予定です。

基調講演② (50分程度)

「防災・減災および発災時に活用される最新のICT技術の紹介」

講演者/株式会社 パスコ 新空間情報事業部 事業推進部 顧問

株式会社 レンタルのニッケン 土木営業部 顧問

土木学会 土木情報学委員会 常任委員

JACIC スマートインフラセンサの防災画像情報等の標準化検討小委員会 委員長

五十嵐 善一 氏

災害復旧の現場において、地域建設企業がICT機器を活用して貢献している事例を専門的な知見を持つ講師から紹介していただく予定です。

【参加申込先】 (一社)茨城県建設業協会あて FAX 又は電子メールにてお申込み下さい。  
(申込書は茨城県土木部監理課建設業担当ホームページにも掲載。)  
TEL : 029-221-5126 FAX : 029-225-1158  
E-mail : gyomuka@ibaken.or.jp

【申込締切】 参加申込書により令和6年12月19日(木)までにお申込み下さい。

【主催】 茨城県、(一社)茨城県建設業協会、東日本建設業保証(株)

【問合せ先】 茨城県土木部監理課建設業担当 鈴木・角田  
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6  
TEL : 029-301-4334 E-mail : kanri3@pref.ibaraki.lg.jp

## 【CPDS ユニット取得希望者注意事項】

- ★入室時、受講中は、音声ミュートをお願いします。
- ★入室時のお名前は、受講申込者のフルネームをお願いします。

### 【CPDS（全国土木施工管理技士会連合会）ユニット付与を希望される方】

#### ※必須条件

- ①受講者専用のマイク、スピーカー、カメラ付のパソコンがあり、インターネットに常時接続環境がある事。
- ②上記パソコンで受講者専用のメールアドレスがあり、本会からのメールを受信できる事。
- ③受講中は上記パソコンのカメラを常に起動し、主催者管理画面で受講者の顔を常時確認できる事。
- ④学習履歴申請は主催者が代行申請いたします。その際、希望者のCPDS個人ID番号が必要となります。
- ⑤受講の際は、画面上にフルネームを記載願います。フルネームを記載いただけない場合、CPDSは付与されませんのでご注意ください。

#### ※注意事項

- ①開始時間までに受講者の顔と名前がカメラを通じて確認できない場合は受講できません。
- ②受講中は常にカメラを起動していますので全受講者の顔が画面上に表示されることを了承願います。
- ③カメラで顔を長時間確認できない場合は出席を認定できない為、ユニットを付与できません。
- ④受講開始前、中間、終了前のタイミングで出席確認の為に受講者のお顔を撮影する事を了承願います。

### 【CPDS（全国土木施工管理技士会連合会）ユニット付与を希望されない方】

カメラによる顔の確認が不要のため、カメラオフでの受講も可能です。